

Q 子どものおねしょ(夜尿症)がなかなか治りませんか。どうしたら良いでしょうか。

A 子どもの夜尿症は、「5歳以上で1か月に1回以上の頻度で夜間睡眠中の尿失禁を認めるものが3か月以上続くもの」と定義されます。7歳児の夜尿症有病率は約10%で、その後は年間15%ずつ自然に治るとされます。原因は睡眠中に尿意で目を覚ますことのできない覚醒障害が基礎にあります。加えて、膀胱容量が小さいことや夜間尿量が多いことなどで発生します。

治療は生活指導や行動療法(就寝前の排尿や夜間の水分制限)から開始し、効果が乏しい場合に薬物治療(膀胱容量を増やす薬など)や夜尿アラーム療法を追加します。便秘がある場合はその治療を優先的に行うことも重要です。治療で治癒率が2〜3倍高まり、期間も短縮するといわれています。小学校に入っても治らない場合は、専門医の受診をお勧めします。



かみむらクリニック

KAMIMURA CLINIC

泌尿器科・内科 / 形成外科・美容外科
金沢市南新保町口28-1 ☎076-239-8001
URL <https://kamimura-clinic.jp>



小学校入学後もおねしょが続くなら専門医へ

●院長

上村 吉穂 医師

日本泌尿器学会専門医。がん治療認定医。金大医学部卒。市立砺波総合病院、公立松任石川中央病院などに勤務後、2023年3月からかみむらクリニック院長



●副院長

上村 百合 医師

日本形成外科学会専門医。日本美容外科学会会員。聖マリアンナ医科大学医学部卒。金沢医科大病院などに勤務後、2023年3月からかみむらクリニック副院長

